



㉙ 成木川／成木川源流、升ヶ瀧
(青梅市成木7丁目)
奥多摩にあるが荒川水系。船バスで行ける秘境の滝。上段7m、下段15m、滝の奥の深さ2.5m。平成16年にハイキングコース整備。
(日の出町・宇山清太郎さん／70代)



㉚ 多摩川／沢尻、櫛橋付近
東京大空襲で焼出された後、青梅市の千ヶ瀬川に身を寄せた時期が小学校生、遠足に来るときに川遊びで古事記で書いた思い出の場所でもある。今も川遊び、釣り、隕石等、橋上や沿いの道からもよい景色と見ています。(日の出町・渡辺兵夫さん／60代)



㉛ 多摩川／JR御殿駅付近
草場駅から御殿駅間の歩道に沿った川遊びには、直往数mの白いサギがごろごろしています。子ども達は喜んで走って遊んでいます。川の中には魚が泳いでいるのが見えます。川の中に鳥が泳いでいるのが見えました。私が子どもの頃の川の様子ととても同じで懐かしさを感じました。(西東京市・北爪波さん／40代)



㉜ 平井川／南小宮橋からふれあい橋の区間、特にかる橋の上下流
先の日本に、中学生とおじいさん、3人の子どもが川で泳いでいました。本当にうれしかったです。川の中には魚が泳いでいるのが見えます。川の奥に鳥が泳いでいるのが見えました。私が子どもの頃の川の様子ととても同じで懐かしさを感じました。(江東区・伊東均さん／50代)



㉝ 白子川／白子川源流
(練馬区東大泉7丁目 井頭公園内)
白子川は公園南側の七瀬橋が起点となって、蓮根川・川底から湧き出た水が水源となってきれいな川の公園になっている。(練馬区・田中和子さん／50代)



㉞ 白子川／板橋区成増5丁目
今は人工川になって四季清掃されています。なお集中豪雨のとき気になります。(板橋区・周山守貴さん)



㉟ 石神井川／JR王子駅を潜る手前
(北区岸町1丁目)
王子橋下流の川の静寂は、木々も多く、音もなく、駅近くになると食べ物屋さんが多くなり、どこかの駅地にやっきたき気分になります。(練馬区・羽佐さん／50代)



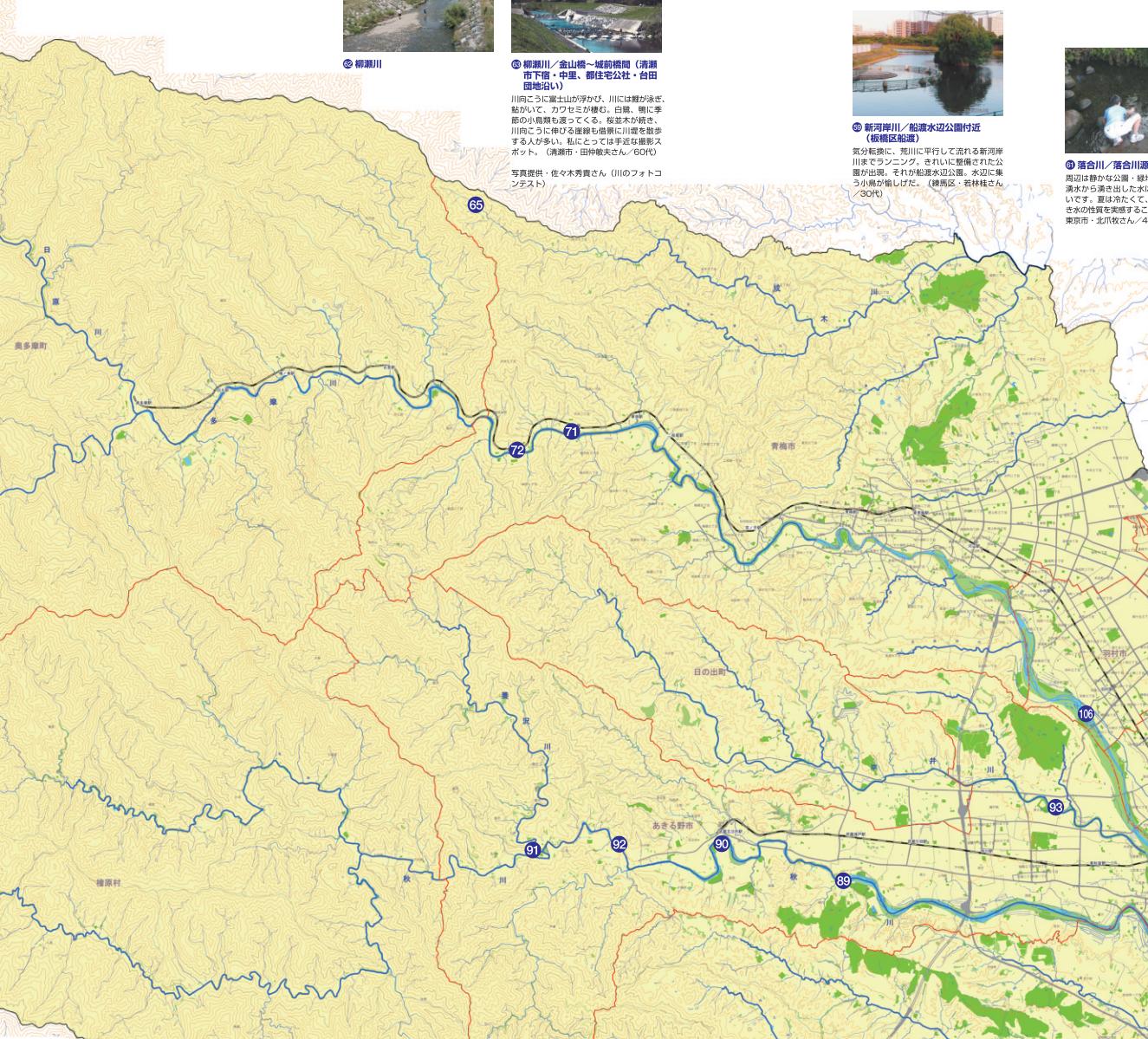
㉛ 石神井川／芦無公園
(芦無橋一王子駅)
春から秋にかけて、「桜は夏は」、親子で水遊びしている情景が印象に残っています。(荒川区・佐藤恵美さん／60代)



㉜ 石神井川／板橋～王子大橋
遊歩道があり、桜の花の頃が良い。(北区・西田正一さん／60代)



㉝ 石神井川／板橋区板橋～北区荒川付近
(JR埼京線との交差部)
いつか一度来たあの地図に迷っているのか、ついでに現地踏査の石神井川は「まっとう一族」。橋に「シングルアーチ」の上を通過する桜の時期は必見。(埼玉県さいたま市・宗藤田昌司さん／30代)



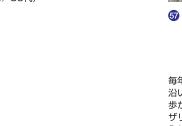
㉟ 新河岸川／船渡波江公園付近
(板橋区船渡)

気分軽快に、荒川に平行して流れる新河岸川までランニング。きれいに整備された公園が出現。それと船渡波江公園。水辺に集う人達が嬉しがる。(練馬区・若林桂さん／50代)



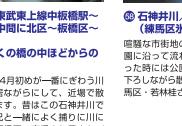
㉞ 著合川／著合川源流部の南沢緑地

周辺はかなな公園、緑地になっています。湧水から湧き出した水は、豊かで富であります。夏は涼たくて、冬はあたかくわざわざ水質を実感することができます。(西東京市・本村牧さん／50代)



㉟ 穂高川／西武線久米川駅の側から
浄水橋の間、特に浄水橋の下流

五月の末に空堀川に出かけみると、「川まつり」が開催されています。昔の空堀川は下水の川でした。今はすすきりきれいな川に生まれ変わっていました。(江東区・伊東均さん／50代)



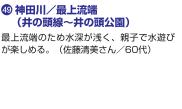
㉛ 残堀川／砂前橋～表橋

水がれり流れでいた残堀川は、河床盛りによって流れかしまわった。河川沿いの通路はところどころ植栽が植され、流れの中にはカモが巣を作るなど住民の憩いの場となっている。(30代)



㉝ 神田川／井の頭公園跡地の四ツ池

神田川上流の水堤は、子どもたちが安全に安心して水と触れ合える空間となっています。(武蔵野市・糸井守さん／60代)



㉞ 神田川／最上流端
(井の頭線～井の頭公園)

最上流端のため水深がなく、親子で水遊びが楽しめる。(佐藤清美さん／60代)

